

第7回(仮称)三田西認定こども園運営方針等検討委員会（会議の概要）

会議の名称	第7回（仮称）三田西認定こども園運営方針等検討委員会
開催の日時	令和5年10月19日（木）19時00分～20時10分
開催の場所	ふれあいと創造の里 大会議室
出席した委員の氏名	山田会長、日浦副会長、吉田委員、藪内委員、廣瀬委員、中村委員、関灘委員、森本委員、一委員、古林委員（奥本委員、下良委員は欠席）
出席した庶務職員の職及び氏名	西垣戸子ども・未来部長、横溝子育て応援室長、藤田幼児教育振興課長、久後幼児教育振興課参事、増田幼児教育振興課副課長、亀島幼児教育振興課副課長、川崎幼児教育振興課主任、坪倉幼児教育振興課職員、管幼児教育振興課職員
その他出席者	0人
傍聴人の人数	8人
議 題	1 協議・報告事項 (1) 園児募集状況について (2) 認定こども園の見学会・説明会（9月21日）の報告など (3) その他 ・通園バスの安全確保対策及び利用希望状況について ・園舎見学と園児・保護者の交流について
会議の概要 （結論）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みつば幼稚園の令和6年度の入園申込状況を報告し、定員に空きのある1号認定子どもは、随時申込受付を行うことを説明した。</li> <li>・みつば幼稚園の見学会・説明会の内容を報告し、通園バスの利用によって、保護者と先生の顔を合わせる機会が減ることの対応については、園職員から電話や、アプリでの連絡を検討していることを説明した。</li> <li>・3園の交流会では、園児が他園の同年齢の友だちと打ちとけて楽しく遊ぶ様子を報告し、園児たちのつながりができていく貴重な経験となっていることを説明した。</li> </ul>
公開・非公開の区分	公開
使用した資料	園児募集状況について（令和5年10月13日現在）、認定こども園の見学会・説明会（9月21日）の報告など、通園バスの安全確保対策及び利用希望状況について、園舎見学と園児・保護者の交流について
連絡先	子ども・未来部 子育て応援室 幼児教育振興課 電話（079）559 - 5232

## 1 開会

- ・西垣戸子ども・未来部長あいさつ

事務局

本日の委員会につきまして、委員の皆さまの過半数以上のご出席をいただいておりますので、会議が成立しておりますことをご報告させていただきます。

また、会議は公開となります。現時点での傍聴者は8人です。

なお、本日の予定としまして、1時間30分程度の会議時間を予定しております。委員の皆さまには、円滑な議事進行にご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

続きまして、次第の2点目、議事に移らせていただきます。

ここからは、委員会の進行を山田会長にお願いしたいと思います。山田会長、よろしくお願いいたします。

委員

協議に入ります前にお詫びを申しあげたいと思います。前回の検討委員会の中で、通園バスのルートにつきまして、往復10分で行くところを片道10分と言いましたが、実はメモを読み間違えておりました。誠に申し訳ないです。その後、市の方で実際に3回運行していただいて、往復10分で行けるといご指摘を受けました。よく調べて発言したら良かったのですが、この場を借りてお詫びします。申し訳ございませんでした。ただ、東浦から大音所へ出るルートのほうが、800mほど近いということで、そのルートにさせていただいておりますので、そこはご了解いただきたいと思います。

会長

ありがとうございました。

委員

子どものことを思って、一生懸命に動いていただいて、本当にありがたいと思っています。

会長

前回から何回も真剣に取り組んでいただいて、これも皆さんのご意見があるからのことで、皆さんが真剣に考えているということです。

先ほど部長からお話がありましたように、今年最後の検討委員会ということで、来年の3月まで半年。あっという間になりまして、大詰めですので、頑張っていきたいと思います。

9月21日の説明会に少し顔を出させていただきました。広野小学校の理科室は、親御さん、子どもさんでいっぱいになりまして、椅子が足りないぐらいで、すごい熱気で良い会だったと思います。たくさんのお入園希望があり、まだ気を緩めないで良い園を作ることができるように、皆さんには今日も良いご意見を出していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、協議・報告事項1点目、園児募集状況について、事務局より説明をお願いいたします。

## 2 協議・報告事項

### (1) 園児募集状況について

事務局より2/23ページにて説明

会長

ただいま説明にありました内容につきましてご意見、ご質問等がございましたら、挙手のうえ、ご発言をお願いいたします。

委員 入園申込者数が 53 名というのは、当初予定していた人数ですか。

事務局 以前報告させていただいた見込人数は、約 43 名でしたが、それより 10 名程度多くなっています。

委員 まだ増えるのですか。

事務局 今年度の園児数は昨年同時期から、10 名程度増えていますので、来年度も増える可能性はあると見込んでいます。

委員 最終の締め切りというのがありますか。

事務局 2号認定の申込みは締め切りを設けていますが、1号認定につきましては、定員に達するまで随時受付をさせていただいています。

委員 付け加えさせていただきますが、入園申込日を2日間設けていましたが、説明会に出席された方のほかに、都合が悪くて行けなかったという方や、1号認定で入園したいという保護者からお問合せがありまして、入園申込みの2日間より少し増えています。ただ、他の園の入園申込みもそろそろ終わりというところもありますので、今から大きく増えるということはないと思いますが、まだお子さんの入園する施設を決めかねている方や今から引っ越しされる方からお問合せ等があることはうれしいことかなと思っています。

会長 順調に応募があったことは、喜ばしいことです。この件に関しましては、定員に達するまで随時募集がありますので、引き続きよろしく願いいたします。

続きまして、協議・報告事項2点目、認定こども園の見学会・説明会（9月21日）の報告などについて、事務局より説明をお願いいたします。

(2) 認定こども園の見学会・説明会（9月21日）の報告など  
園職員より 3～20/23 ページにて説明

会長 ただいま説明のありました内容につきましてご意見、ご質問等はございませんか。

委員 バスの安全管理についてですが、「出席管理責任者Aは、当日の出欠を確認」とありますが、当日の出欠連絡の締切時間はありますか。

委員 現場の先生が集まって行われている作業部会で、バス通園についての職員の動きや、安全確保について具体的に検討しております。先日の作業部会でも、何時ぐらいに締め切れればいいのかを話し合いました。

具体的には決定していませんが、アプリでのやり取りが可能ですので、前日までにアプリに入れていただければ、確実に確認することができるという話をしていました。朝のバスが発車する時間帯に、アプリを確実に確認できるとは限りませんので、当日のアプリに入力できる時間を決めて、それ以降は電話をしていただくとか、アプリの入力は前日までにして、当日は電話していただくなどの話をしています。園としては、バスに乗るか乗らないかを確実に把握することが一番大事だと思っていますので、時間を区切る方法で進めているところです。1月の入園説明会では、バス通園の保護者の方にしっかりとご説明し

て、いろいろなルールや園の安全対策についてもお示ししたいと思っております。

委員 欠席する場合は、その理由を記載するような欄はありますか。用事とか、インフルエンザだったら何日休みますとか、記載できるようなアプリですか。

事務局 アプリでは、おたより機能もありまして、出欠の確認のところでは理由を書く欄もございます。

委員 保護者との連絡をペーパーレス化することは、すごく良いと思いますが、今先生方と顔を合わせて、子どものちょっとした様子を聞いたりできるところが保護者としてはいいなと思っているので、連絡が減るのは寂しいと思います。

今、1学期や2学期に面談があると思いますが、その回数を多くして保護者とコミュニケーションを取るとか、保護者は聞きたい事がたくさんあると思いますので、このアプリだけだと寂しいという気がします。

委員 現場の職員も同じことを思っておりまして、今は毎日のように保護者の方と顔を合わせて、子どもたちの様子をお話していますので、それが少し減るということで、それをどのような方法で対応することができるのかを考えないといけないという話をしています。

バスに同乗する職員が1人いますので、少しのやり取りや、連絡などについてはその職員に伝えていただくこともできると思います。もし、担任が今日の出来事の中で、伝えておきたいことがありましたら、バスの同乗職員に伝言をして、「後ほど電話します」と子どもさんをお迎えに来られた保護者に伝えてもらうこともあるかと思っております。

今、広野幼稚園に神姫バスで通っていらっしゃる子どもさんがいまして、その子どもさんの保護者とは、毎日顔を合わさないので、お子さんの毎日の様子をお伝えできないこともあります。その子どもさんの様子を保護者の方にお伝えしたい時はメモ等を子どもさんに渡して、保護者の方に見ていただくようにしています。

その保護者の方からは、お子さんの様子が分かって嬉しいとか、園とやり取りができるとおっしゃっておられるので、そういう個人的なやり取りがアプリを使用してできたらいいなと思っております。私たちも、アプリの使い方は勉強しないといけないです。

おっしゃってくださっていることを現場に伝えまして、どのようなことができるかを検討していきたいと思っております。

会長 他にご質問がないようですので、資料のとおり進めていただきたいと思います。

続きまして、協議・報告事項3点目、その他1点目、通園バスの安全確保対策及び利用希望状況について、事務局より説明をお願いいたします。

### (3) その他

- ・通園バスの安全確保対策及び利用希望状況について  
事務局より 21/23 ページにて説明

会長 ただいま説明のありました内容につきまして、ご意見、ご質問等はございませんか。

委員 それでいいと思います。

会長 通園バスの安全確保対策に関して、ご意見ございませんか。もうだいぶ煮詰まってきて、良い方向にきていると思います。

委員 イベント等で、バスを使ってどこかへ出かける時に、園児の人数に対してバスに乗れる人数が足りていないときにはどうされるのですか。

事務局 園の行事では、この2台のバスを使用していきたいと考えております。足りない部分に関しましては、従来からバスを借り上げて利用していますので、そういうことを含めて検討していきたいと思っております。

会長 他にご意見、ご質問はございませんか。  
それでは、特にご質問がないようですので、資料のとおり進めていただけたらと思います。  
続きまして、協議・報告事項3点目、その他2点目、園舎見学と園児・保護者の交流について、事務局より説明を求めます。

### (3) その他

- ・園舎見学と園児・保護者の交流について  
事務局より 22、23/23 ページにて報告

事務局 2学期に入ってから、3園で交流を進めていただいている、園の先生方から楽しそうな様子のお話を聞かせていただいています。もしよければ、園の先生方から、その様子をお話しいただけたらと思います。

委員 今年度、5月と9月に交流会を実施し、10月5日には3園一緒にバスに乗って福知山動物園や児童科学館へ遠足に行ってきました。

交流を行うにあたっては、他園の同年代の友だちとかかわったり、コミュニケーションをとったりする楽しさを味わったり、同年代の友だちと遊ぶ経験、雰囲気を感じられるように3園の職員が集まって計画し、進めています。

1回目の5月の交流会は広野幼稚園で実施し、同年代と遊ぶ経験や雰囲気を感しながら、砂や水を使ってのダイナミックな遊びを経験したり、新しい認定こども園の名前について一緒に考えたりしました。

2回目は、9月7日に本庄幼稚園にて交流し、芝生の園庭でリレーや玉入れ、綱引きなどの運動遊びを存分に楽しんだり、遠足に向けての相談もしています。この日は普段とは違うたくさんのお友だちと一緒にリレーができたことが楽しかったと話をしていました。

5歳児は年少児の時にも交流を経験していますので、その時に顔見知りになった子のことをよく覚えていまして、年長になってからも交流で出会うと初めは恥ずかしそうにしていますが、すぐに打ちとけて目を合わせながら楽しそうに一緒に遊ぶ姿がありました。今では交流で出会うのを、とても楽しみにしているようです。特にそれぞれの園の5歳児は目的をもって、交流会でこんなことをしたいと楽しみにしていたことを楽しむ姿があります。

4歳児も違う園に行ったり、来てもらったりすることで普段と少し環境が変わりドキドキしたり戸惑う姿もありますが、同年代の友だちがたくさんいることを経験していく中で、少しずつつながりができてきているように感じます。「あの子来てくれるかな」と楽しみにして、園に来てもらったり、会ったりできることがうれしい様子でした。

10月5日の遠足の時は、3園の子どもたちを混ぜて3つのグループに分けて、そのグループの中で動物園で見たい動物を相談して決め、グループの友だちと一

緒にまわる経験もしました。9月の交流会から遠足までは期間が空いていましたので、手紙や電話等でやりとりや遠足の内容を相談したり、各幼稚園の友だちの写真を作成して顔や名前が分かるように保育室に掲示したりしながら、子どもたちの気持ちをつないでいくなどの工夫も職員それぞれが行ってきました。そのおかげで子どもたちも気持ちが切れることなく、楽しみにしながら遠足の日を迎えることができました。

遠足に行ってから楽しかった経験をもとに各園それぞれで遠足ごっこの遊びが始まっています。本庄の子どもたちは動物園を作りたいと子どもたちが決め、考えたり悩んだりしながら遊びを進めていますし、大型バスに乗った経験からバスごっこに発展している園もあります。それぞれの園で始まっている楽しい遊びを11月に藍幼稚園で実施します交流会と一緒に楽しめたらいいなと考えています。

委員 先ほど子どもたちの様子をお話していただきましたが、私たち職員は日々子どもたちの保育の内容等の計画を立てていますが、この交流の前には3園の職員が集まって計画を立てています。例えば、わくわく体操はそれぞれ幼稚園でやっていますが、みんなでやることの意味について確認をしました。5月に広野幼稚園に行かせていただいた時に、子どもたちの降園後に職員が集まって、それぞれの遊びをどこの場面で捉えたのかと写真を持ち寄りまして、この子の育ち、姿、遊びがこうだったとかを職員同士で話し合い、気持ちの向上や子どもたちの姿でねらうところはここだとか、共有する時間を作っています。子どもたちの素直な交流に元気をもらい、次の活動に対して職員の意識を高めていくところにポイントを置いています。

本庄幼稚園では、動物園を作ろうということですが、藍幼稚園は大型バスに乗れたことがすごく嬉しかったみたいで、バスを前から後ろまでじっくり見たり、子どもたちのそれぞれ気づきがあって、動物園も楽しかったけれど、高速道路に乗ったことが特に印象にあって、高速道路を作りたいから段ボールを集めて、足りない分は小学校に行って園長先生に段ボールをくださいと言に行ったりと、本当につながっていくことの大切さを、交流と共に私たち職員も感じているところです。これからも前向きに頑張ります。

会長 ありがとうございます。楽しそうな様子で、大変結構でございました。この調子でやっていただければ、4月になってもスムーズに移行できたと思います。まだ半年ありますので、気を緩めないで、頑張ってくださいと思います。他にご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員 確認ですが、改修工事にはエアコンが全部入っていますか。以前の広野幼稚園の暖房は、ストーブが各部屋に設置されていまして、エアコンが入っているのかなと思いました。

委員 以前からエアコンはあるのですが、改修工事で園児のトイレ、給食室にも空調を設置していただきましたので、快適に過ごすことができると思っております。給食室については、2号認定のお子さんのお弁当が届くことになっていきますので、食の安全対策ということで設置していただいております。

電気代の高騰等もありますので、空調に関しましては、市と相談しながら使用する予定です。ストーブは幼稚園に保管しております。

会長 他にご意見、ご質問等はございませんか。

委員 バスの集合時間は、1月9日の入園説明会の時にはお伝えいただけるのでし

ようか。

事務局 基本的には、入園説明会の際にお示しできるように進めていく予定です。

会長 他にご意見はございませんか。  
大体、意見も出尽くしたようですので、先ほどの説明にもありましたように今後も交流会を進めていただければと思います。全体を通して、何か聞きたい事はございますか。

委員 今後のことですが、今から園章や園歌の作成が始まってくると思いますが、その手順等は決まっていますか。

事務局 以前、検討委員会で協議しましたとおり、開園後に園の職員と関係する方々のご相談しながら一緒に作っていく、その工程を大切にしながら進めていきたいと考えておりますので、ご協力いただけたらと思います。

委員 地域の方で作りたいと言う人がいれば、どんどんやってもらいたい。そういうこともあっても良いと思いました。

委員 地域との連携は、今後どうなっていくますか。各幼稚園と地域の方々が連携して、いろいろやってくださっていますが、その方々とのつながりはなくなってしまうのか、それとも続けていかれるのか。

事務局 今まで説明したことと重なりますが、今、各幼稚園が地域の方と連携していることを認定こども園ですべてやっていくのは難しいと思いますが、ある程度選択していきながら、地域の方とのつながりは引き続き進めていきたいと考えています。

委員 是非、それは続けていく方向でお願いします。

委員 藍・本庄・広野地域、どこの地域との交流も偏りなく大事にしていきたいと思っております。各地域の個人・団体との交流を把握して、来年度の予算的なこともあります。通園バスの利用も含めて計画を進めております。地域との交流を大事にしたい思いは、現場も同じです。

小学校の校長先生が幼稚園の園長を兼務してくださっている園がありますが、その校長先生も出席された園長会が9月にありました。その中で、この検討委員会の協議内容や各委員の方々のご意見等をお伝えする時間がありました。検討委員会としては、地域との連携のことや、小学校とのつながりをしっかりしてほしいとのご意見をいただいているとお話をしました。校長の立場としてのお話の中で、小学校も同じことを思いますとおっしゃっておられまして、小学校としてもいつも隣にいる園児の声が聞こえなくなるのは寂しいということや、幼小の交流についても、スムーズに1年生に上がることができるように、今までのつながりを消してしまわないようにということでした。

幼稚園が地域とつながっていることで、小学校にも継続されていくことがたくさんあるということで、校長も同じ思いというお話も伺っております。現場もそういうご意見といたしますか、思いを大事にして進めております。具体的なことが決まりましたら、またお伝えさせていただきます。

会長 他にご意見はございませんか。  
委員からもありましたが、細かい点を詰めていくことが多々あるようです。

で、事務局はその辺をしっかりと押さえて頑張ってください。

12月12日に3園交流の様子と施設見学を予定しています。時間については、事務局から連絡があります。

それでは、本日の議事は終了いたします。委員の皆さまにおかれましては、長時間にわたりありがとうございました。

事務局

山田会長、ありがとうございました。

委員の皆さまも、円滑な会議運営にご協力いただきありがとうございました。

### 3 次回の日程等について

事務局

次回の委員会は、各委員の日程調整を行い、令和6年1月25日に広野幼稚園で開催することに決定した。

本日の会議録については、速やかに作成し、各委員に内容確認のご依頼をさせていただきます。